



高田渡を語り、歌う

なぎら健壺 & 高田漣コンサート

2018

12.1 土

開場 / 15:00 開演 / 16:00

きらりホール
(北方町生涯学習センターきらり)

伝説のフォークシンガー生誕の地北方町。
今回は高田渡の後継者を自任する
なぎら健壺さんと、息子高田漣さんが
高田渡を語り、歌います。

入場券 全席自由席 1,500円(当日2,000円)

※未就学児童の入場はご遠慮ください。

販売日 9月2日(日)より販売

【販売場所及び販売方法】

●北方町生涯学習センターきらり

※販売時間: 午前9時より午後5時15分 ※販売初日(9月2日)販売時間前に並ばれた場合は、当日午前8時より整理券を配布いたします。※整理券はお一人様1枚の配布になります。※前売り券はお一人様6枚までの販売とさせていただきます。※整理券はチケット購入を確約するものではありません。予めご了承ください。※午前9時より整理券番号順に販売いたします。番号をお呼びした時にいらっしゃらないお客様の整理券は無効となります。※月曜日は休館日。月曜日が国民の祝日及び休日の場合はその翌日以降の最も早い平日が休館日となります。※9月6日(木)午前9時より電話販売予定。

●ローソンチケット(Lコード: 43454) ☎0570-084-004(自動音声受付/Lコード必要) ☎0570-000-407(オペレーター対応)

※発売初日(9月2日)は午前10時からの販売となります。※ローソン、ミニストップで直接購入もできます。

●チケットぴあ(Pコード: 124-573) ☎0570-02-9999(自動音声受付)

※発売初日(9月2日)は午前10時からの販売となります。※セブン・イレブン、サークルK、サンクス、チケットぴあ各店舗(ヤナゲン大垣本店、マーゴなど)で直接購入もできます。

日時・内容等については変更になる恐れがありますのでご了承ください。



高田渡を語り、歌う



～なぎら健壱 & 高田漣コンサート～



な
ぎ
ら
健
壱

「なぎらけんいち」

シンガーソングライター・タレント。

1952年、本来の下町、東京の銀座（旧・木挽町）で生まれる。その後、下町となった葛飾、江東などで育つ。高石ともや、岡林信康、西岡たかし、高田漣らに影響を受け、フォークソングに傾倒し、1970年、岐阜の中津川で行われた全日本フォークジャンボリーに飛び入りで出演したことがデビューのきっかけとなる。1972年ファーストアルバム「万年床」をリリース。趣味は数多く、カメラ、散歩、自転車、絵画、落語、飲酒、がらくた収集、など。

現在はコンサート、ライブ活動の他、独特のキャラクターでテレビ、ラジオ、映画、ドラマの出演や新聞、雑誌等の執筆で活躍。数多くの著書は、昔の生活を記録した「下町小僧」など下町をテーマにしたものが多く、そのような写真集も出版している。下町研究には、驚異の記憶力と鋭い分析力を発揮し、他の追随を許さない。近年では下町を取り上げた番組や出版物が非常に多い。下町の住人、風物、祭りなどへの愛情は人一倍強い。



高
田
漣

「たかだれん」

音楽家、プロデューサー、作曲家、編曲家、マルチ弦楽器奏者、執筆者。

1973年、日本を代表するフォークシンガー・高田渡の長男として生まれる。少年時代はサッカーに熱中し、14歳からギターを始める。2002年、アルバム「LULLABY」でソロ・デビュー。現在まで6枚のオリジナル・アルバムをリリース。自身の活動と並行して、他アーティストのアレンジ及びプロデュース、映画、ドラマ、舞台、CM音楽を多数担当。2015年、父・高田渡の没後10年を機にトリビュート・アルバム「コーヒーブルース～高田渡を歌う～」をリリース。2017年10月には4年ぶりとなるオリジナル・アルバム「ナイトライダーズ・ブルース」をリリースし、第59回 日本レコード大賞優秀アルバム賞を受賞。

<http://www.rentakada.com>